

2019年9月期 決算説明資料 (追加資料)

機関投資家から問い合わせを受けている事項等について、フェアディスクロージャーの観点から、2019年11月8日公表の決算説明資料の追加資料として、公表いたします。

2019年12月

フィンテック グローバル株式会社

(東証マザーズ : 8789)

<http://www.fgi.co.jp/>

エンタテインメント・サービス事業の業績 ・今後の施策について

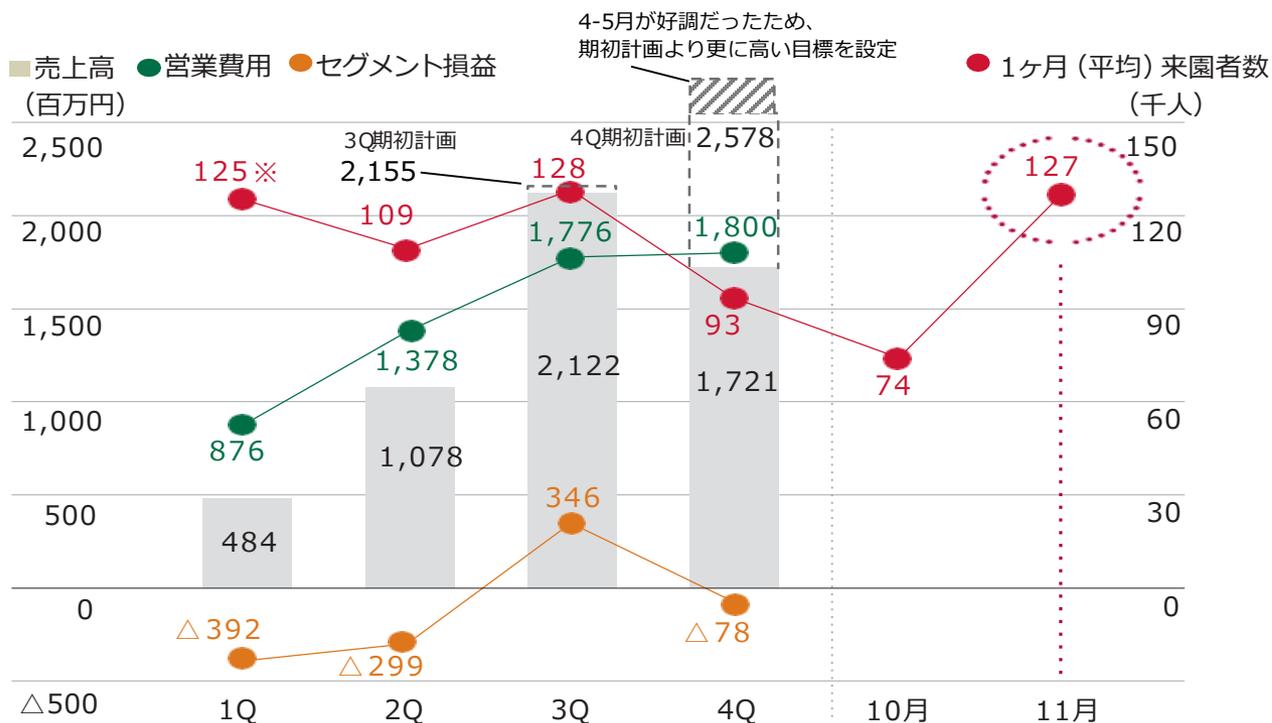
2019年9月期の決算説明資料において、開示していなかったエンタテインメント・サービス事業の期初計画の売上高（四半期別）及びメッツァ来園者数の推移を、追加しています。

また、メッツァにおける施策の詳細と、2019年11月30日から開始したイベント情報を追加しています。

エンタテインメント・サービス事業

**4、5月好調により、4Qには期初計画より高い目標を設定するも、
天候不順により低調に。11月から各種施策を開始し、来園者数は回復。**

エンタテインメント・サービス事業 2019年9月期業績等推移



● **開業前 (1Q~2Q)**
メッツア開業準備費用等により営業費用が売上高を上回り、損失計上。

● **春の行楽シーズン (3Q)**
売上高は4-5月が期初計画を上回り、3Qは黒字転換。6月は天候不順で低調。

● **夏休みシーズン (4Q)**
7-8月は4-5月と同様の来園者数を見込み、人員を配置。売上高は期初計画の2,578百万円より更に高い目標を設定。しかしながら、天候不順により来園者数は見込みより大幅に少なくなり、売上高は減少。営業費用は第三四半期と同程度の高止まりしたままとなり、セグメント損益を大きく圧迫。

● **3月開業後の下半期では、268百万円のセグメント利益**
開業初年度で減価償却費が増加した*にも関わらず、3Q・4Qをトータルで見るとセグメント損益はプラス。

※ 1Qは、1営業日当たり平均来園者数を使用して算出。

10月は、台風で3連休のうち1日休園したことなどにより低調となる。

11月は、渋滞懸念が解消してきたことにより平日の駐車料金を無料化。その他の顧客満足度を高める取組みの効果もあり来園者数は回復。

*主要な設備は定額法ですが、一部資産は定率法で償却しているため、初年度は償却額が多くなる傾向があります。

(エンタテインメント・サービス事業の減価償却費 前期1百万円→当期554百万円)

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しない数値を使用。

「ムーミン初心者」でも、物語を楽しんで知ってもらうための環境整備を進めています。

—物語の魅力発見のための解説等を充実。リピート創出—

ストーリーの扉

2019/11/30～



ムーミンバレーパークの各所（全5箇所）に点在する「ストーリーの扉」。
付近のアトラクションや施設などにまつわるムーミンの物語を映像などで紹介。

奥深いムーミンの物語を知ることで、これまで以上にパークをお楽しみいただけます。

ストーリーガイド

2019/11/30～



© Moomin Characters ™

ムーミンの物語を追体験できる「ストーリーガイド」が新登場。

ムーミントロールやその仲間たちのエピソードが掲載されており、物語はもちろん、ムーミンバレーパークについても深く知ることができるガイドです。

それぞれのアトラクション等で配布しています。

よりご利用いただきやすくするため、駐車料金やチケットプランを見直し

(「1デーパス発売」を追加)

駐車料金 平日無料キャンペーン (2019/11～2020/3)

渋滞懸念が解消されたことにより平日の駐車料金を無料に。

土日祝は最大1,500円(税込)の特別料金。メッツァビレッジ内で、合計5,000円以上のお食事やお買い物などをご利用いただくと、駐車料金は無料。

「ムーミンバレーパーク」を1日楽しめるお得な「1デーパス」発売

「ムーミンバレーパーク」では、入園とアトラクション体験がこれまで以上にお得にご利用できる「1デーパス」の発売をスタート。

また、「WINTER WONDERLAND in MOOMINVALLEY PARK」にあわせ、17:00よりご利用いただけるナイトチケットを、イベント期間限定発売。

<ムーミンバレーパークチケット概要> (詳細はメッツァ公式サイトをご覧ください)

- 入園チケット おとな1,500円・こども1,000円
- 1デーパス おとな2,800円・こども1,800円 アトラクション込み(一部を除く)
- ナイトチケット おとな1,000円・こども 500円(販売期間:2019/11/30～2020/3/8)
(おとなは中学生以上、こどもは4歳以上中学生以下、3歳以下は無料、料金は税込)

WINTER
WONDERLAND
in MOOMINVALLEY PARK^{©MC™}

2019/11/30~2020/3/8 (予定)

オープンから初めての冬を迎える「ムーミンバレーパーク」を舞台に、
ムーミンの物語「ムーミン谷の冬」のストーリーが始まります。

ムーミン谷の冬の夜空にオーロラが出現？！



©NOMURA Co.,Ltd. All rights reserved

「ムーミン谷エリア」をメインにナイトイルミネーションが楽しめます。ムーミン屋敷のプロジェクトンマッピングによるショーの最後には、「オーロラ」が出現します。



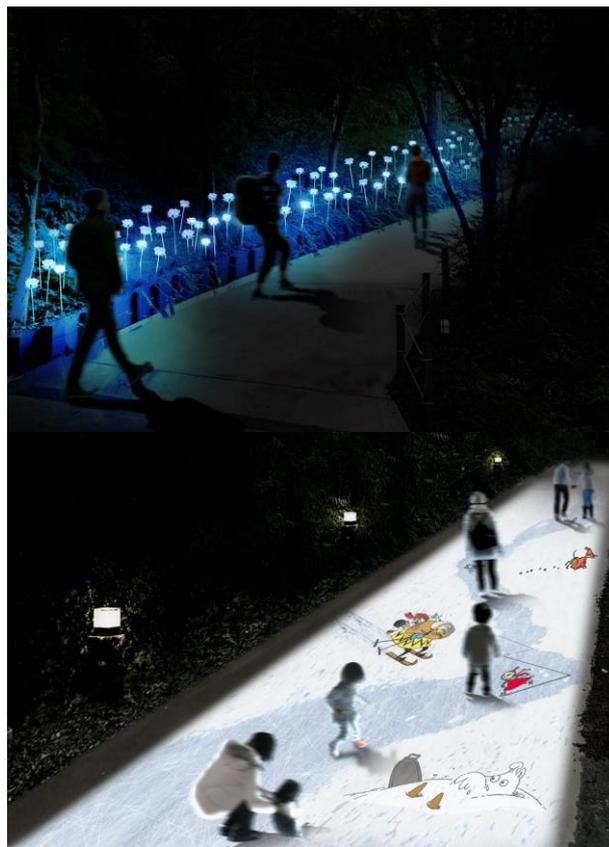
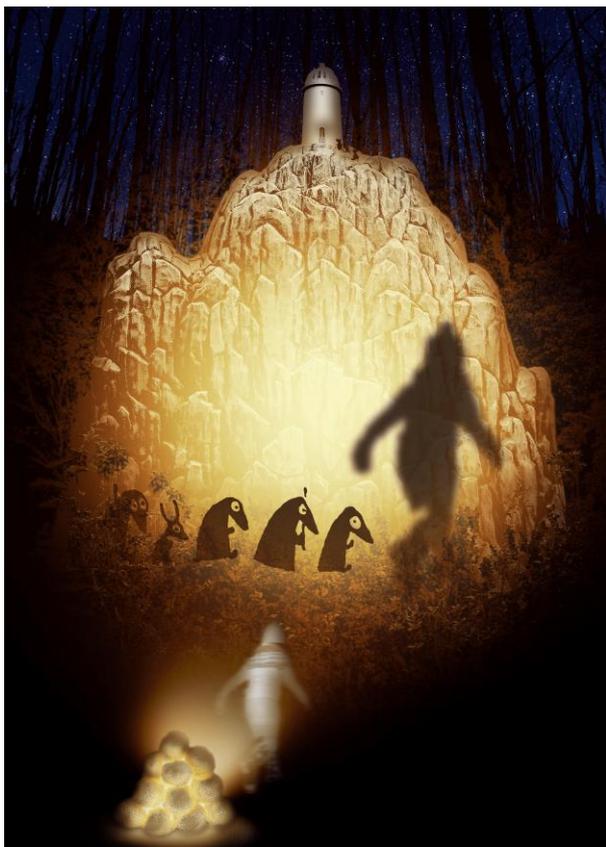
ムーミン屋敷の隣には冬のシンボル「ムーミン谷のウィンターツリー」。音を奏でる不思議なツリーです。

おさびし山エリアにも、光の幻想的な空間が続きます

おさびし山エリアには、冬にだけ光ると言われている花が咲き、頂上の天文台の付近では、雪玉のランタンの灯りに 物語の中のワンシーンが映し出され、本の世界に迷い込んだような体験ができます。

「あいまいなもの道」、「みんなの足あとの道」では、プロジェクションマッピングの演出によるムーミンの仲間たちとの雪遊びなどで、楽しい想像が膨らみます。

WINTER
WONDERLAND
in MOOMINVALLEY PARK^{©MCC™}



夜だけではなく昼もお楽しみいただけます

おさんぽラリー「りすをさがして」
2019/11/30～2020/3/8（予定）



ムーミンバレーパークのいろんな場所に、落とし物をしたりすを追いかけて、落とし物を集めながらなぞを解いていきます

WINTER
WONDERLAND
in MOOMINVALLEY PARK^{©MC™}

サウンドウォーク～ ムーミン谷の冬～
2020/1月上旬～3/8(予定)



© Moomin Characters ™

ソニーのオープンイヤーステレオヘッドセットを装着し、パーク内を歩いて「ムーミン谷の冬」の物語を体験

メッツァ投資利益をPL計上できない理由

機関投資家の皆様より、お問い合わせを多くいただいていることから、追加資料により説明をさせていただきます。

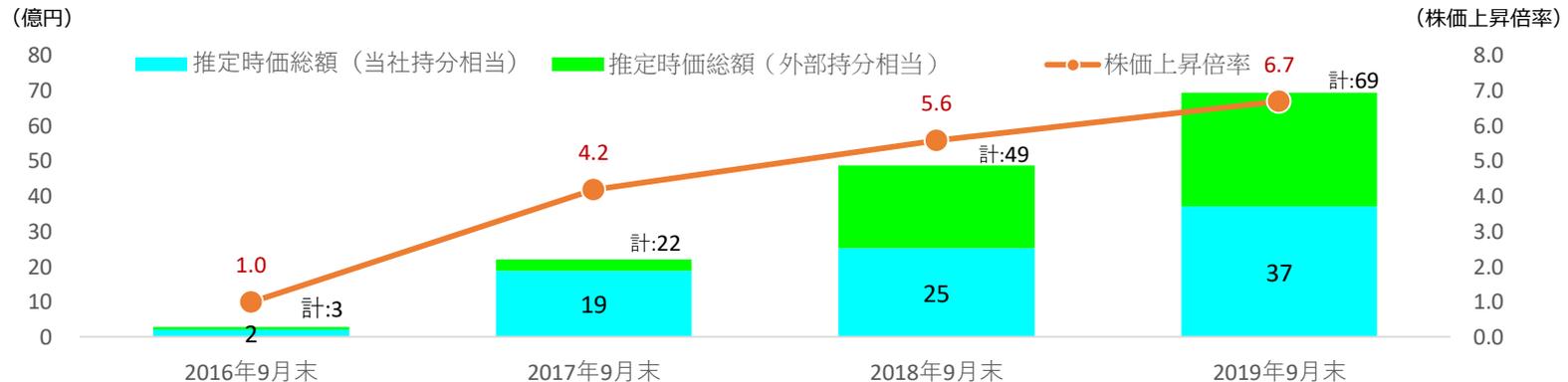
- ①株式会社ムーミン物語株式への投資利益について
- ②メッツァ不動産への投資利益について

①-1 株式会社ムーミン物語株式への投資利益について

(株)ムーミン物語株式の投資価値は株価上昇により増大

※当初出資時から株価は6.7倍になっております。

【株式会社ムーミン物語の時価総額（増資時/株式売却時の株価×発行済株式総数）及び 株価上昇倍率の推移】



(株)ムーミン物語が連結子会社ではなかった場合

- ① 増資（一部持分売却）時に同社の純資産に対する持分変動差額（売却持分と売却価額との差額）を持分変動利益（株式売却益）として計上可能
- ② IFRS(国際財務報告基準)を適用していれば、増資等により支配関係に変化が生じた場合、持分を公正価値評価し、簿価との差額を利益計上可能

↓しかし

連結子会社であるため、上記の**利益計上は不可能**

(平成25年連結財務諸表会計基準の改正により、連結子会社の時価発行増資等した場合の持分変動差額は損益処理せず、直接資本勘定（資本剰余金）に計上することとなった）

↓従って

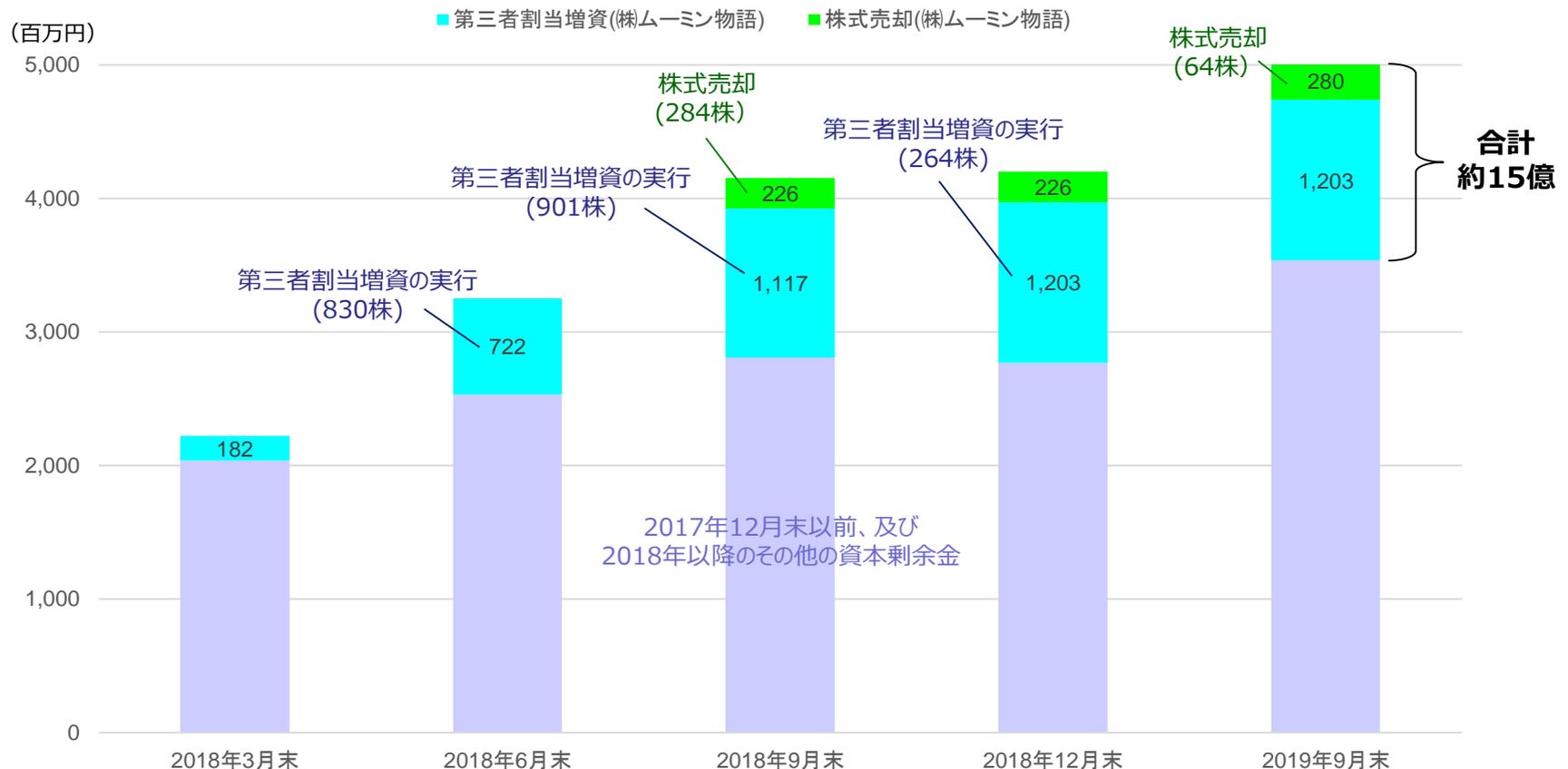
- ①について、これまでの増資等により発生した持分変動差額の利益計上は行わないが**資本剰余金に計上済みであり、当社株式価値の増大には貢献**

①-2 株式会社ムーミン物語株式への投資利益について

持分変動利益相当額／株式売却益相当額は、資本剰余金への計上を通じて、当社の株式価値の増大に貢献

※(株)ムーミン物語の第三者割当増資、及び当社が出資するファンドによる同社株式の売却に伴い、2018年1月から2019年9月末までに資本剰余金が合計約15億円計上されております。

【連結BS上の資本剰余金の推移】



②メツツア不動産への投資利益について

- 2017年9月期において、ムーミンバレーパークの不動産を証券化し、特別目的会社に20億円で譲渡。
既に実行済みの取引であり、キャッシュの授受も完了しているが、会計ルール上、一定の条件を満たすまでは利益計上できず
- 子会社による不動産管理受託や出資などの関与が少なくなったと総合的に判断できた場合に収益認識し、
不動産の簿価(※)と譲渡金額との差額を収益計上することになる
(※)ムーミンバレーパークの不動産等の簿価は約444百万円です。

現在の会計処理

単体

【当社】

- 飯能地域資源利活用合同会社（地域SPC）への不動産譲渡は、子会社による当該不動産管理受託や出資など継続的関与があるため、金融取引として処理。
(損益計上せず、土地は引き続き貸借対照表に計上。)
- 負債の部に借入金を計上。

【地域SPC】

- 資産の部に当社への貸付金を計上する。

連結

- 土地は当社の連結貸借対照表に計上。
- 地域SPCの資産・負債が連結貸借対照表に計上される。
地域SPCから当社への譲渡代金は当社への貸付金として処理するが、連結消去される。
- 利益計上はない。

資産	負債
現預金 20億円	借入金 20億円
土地	
	資本

資産	負債
貸付金 20億円	借入金 (金融機関借入)
	匿名組合 出資金
	資本

資産	負債
現預金	借入金
土地	匿名組合 出資金
	資本

地域SPCの金融機関借入

地域SPCの外部投資家の出資